

小樽南ロータリークラブ会報

よいことの
ために
手を取りあおう



2025-2026年度R1第2510地区目標

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 会員増強 | 5. 女性会員増強 |
| 2. クラブ活性化 | 6. 会員研修充実 |
| 3. 奉仕活動推進 | 7. 紛争予防と平和推進 |
| 4. 若い世代とのつながり強化 | 8. ロータリー財団活動強化 |

My Rotary
2510地区ホームページ
ICT委員会Facebook
各委員会へのメール



2025-2026年度 地区活動方針
Revival (リバイバル)
～原点に立ち返り、未来への繁栄へ～

- 例会場：オーセントホテル小樽 ● 例会日：毎週金曜日 12 時 30 分
- 事務局：〒047-0032 小樽市稲穂 2-15-1 (オーセントホテル内) TEL.0134-27-8123
FAX.0134-26-6935
- Club Homepage：URL <https://rid2510.org/otarushouth/>

1960年創立
昭和35年2月5日

2025年11月14日発行
通巻第3109号

12

- 今週 11月14日
● 石丸修太郎PG 卓話
- 来週 11月21日
● 新会員卓話 石上壽應会員
- 再来週 11月28日
● 休会

■ 小樽双葉高等学校 三影はつか様 卓話

■ ロータリーソング【奉仕の理想】

■ 会長挨拶【佐藤友美会長】



先週は「小樽ユネスコ協会第40回英語祭」に参加し、市内の児童生徒による素晴らしい英語発表に感動いたしました。お話をいただいた時期の都合上、英語祭に小樽南RCからは予算の計上が出来ませんでしたが新倉屋さんとかま栄さんのご協力で60名分の参加賞（お菓子）を用意することができ、子どもたちは大変喜びました。改めて本当にありがとうございます。

また、壇上でロータリークラブの活動を紹介する機会をいただいたことをとても嬉しく思います。

本日お越しく下さいました双葉高等学校ですが、先ほど古田先生から伺いましたところ、ボランティア部が令和7年度「小樽市青少年育成及び青少年育成功労者・優良青少年表彰」を受けられるとのこと。表彰は今日10日とのこと、そのようなお話も本日伺えるかと思ひます。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

■ 幹事報告

① 過日開催された地区大会に関して、本日中に請求書をお送りいたします。

② 地区大会において、当クラブはロータリー米山記念奨学会より「3000万円達成クラブ」として表彰を受けました。これは、当クラブとしての寄付総額が3000万円に達したことを記念するもので、表彰状を各テーブルに回覧いたしますので、ご覧ください。

③ 11月3日には酒田ロータリークラブ、鹿児島ロータリークラブとの三クラブ交流会が開催されます。当クラブからは10名が参加予定です。

④ 11月7日には婦人の会が開催され、浮世絵美術館および小樽バインの訪問が予定され、会員の皆さまもご参加いただけます。同日は通常例会が休会となりますので、お間違えのないようお願いいたします。

⑤ 11月14日の通常例会は石丸修太郎パストガバナーによる卓話が行われます。同日18時から「奥沢村会」が小樽後楽園にて開催されます。

⑥ 11月21日は通常例会です。石上会員による新会員卓話が予定されています。翌週11月28日は休会です。

期末懇親会は12月19日（金）にオーセントホテルにて開催予定です。

■ 永年100%出席表彰



- ・ 30年達成 見延会員
- ・ 25年達成 斎田会員
- ・ 10年達成 三栖会員

■ 米山記念奨学会より3000万円達成クラブとして表彰されました



■ 出席報告

2025年10月31日

総会員数51名 欠席者19名
荒田、石川、伊早坂、石上、小笠原、桂、工藤、斎藤（英）、佐藤（公）、佐藤（勉）、田中（沙）、林、拝田、馬場、吹田、堀内、松浦、宮川、水谷

■小樽双葉高等学校 三影はつか様卓話



皆さま、こんにちは。小樽双葉高校ボランティア部の部長を務めております、3年生の三影はつかと申します。本日は、私がボランティア活動を通して学んだこと、そして成長できたと感じたことについてお話いたします。

私がボランティア活動を始めたきっかけは、1年生の時に参加した「ラビット会」での活動でした。身体障害や視覚障害を持つ方々と一緒に炊事遠足を行うもので、歩行補助をしたり、一緒に遊んだり、豚汁作りをしたりと、多くの交流を通じて温かさや楽しさを感じました。この体験が、ボランティア活動を続けたいと思う原点となりました。

これまでに参加した主な活動は6つあります。1つ目はラビット会の炊事遠足で、障害を持つ方々と自然の中で交流しました。2つ目は、年4回行われる交通安全運動で、住吉神社前に立ち、交通安全を呼びかけました。3つ目は、フィリピン・ミンダナオ島への物資支援活動で、札幌龍谷学園高校や旭川龍谷高校と協力し、衣類や日用品を集めて送りました。4つ目は、24時間テレビの募金活動です。多くの人と関わり、社会とのつながりを実感しました。5つ目は「小樽雪あかりの路」のボランティアで、スノーボールを作りキャンドルを灯しました。6つ目は、高文連や全道大会での活動で、SDGsをテーマに討論し、他校の生徒と交流しました。自分の意見を表現する力を養い、学ぶことの楽しさを実感しました。

特に印象に残っているのは、ラビット会での経験です。歩行補助を行う中で、相手の立場に立って考えることの大切さを学びました。どのように声をかけ、どうすれば安全に楽しめるかを常に考え、相手の気持ちを汲み取る力が身につきました。初めのうちは戸惑うことも多くありましたが、経験を重ねるうちに自然に行動できるようになり、参加者の方から「ありがとう」と声をかけていただいた時の喜びは今でも心に残っています。この活動を通して、人を思いやる心と感謝の気持ちを学びました。

私は将来、看護師を目指しています。高校では先生方がボランティアの機会を与えてくださいましたが、進学後は自ら積極的に活動を見つけ、社会貢献を続けていきたいと思っています。ボランティアで学んだ「人に寄り添う姿勢」「相手を尊重する気持ち」は、看護の現場でも必ず生かせると信じています。

3年間の活動を通して、多くの人との出会いや協力を経験しました。友人や先生、後輩たちと共に取り組む中で、コミュニケーション能力が向上し、人と関わることの楽しさを知りました。ボランティア活動は私の世界を広げ、高校生活をより充実したものにしてくれました。どの活動も多くの学びがあり、参加して本当に良かったと心から思っています。これからもこの経験を大切に、人の役に立てるよう努力を続けていきたいと思っています。

■小樽南RC夫人の会開催

11月7日に小樽南RC夫人の会が開催されました。小樽芸術村浮世絵美術館で浮世絵を鑑賞し、小樽バインにて楽しい会話と食事を楽しみ親睦を深めました。参加者は廣瀬夫人、前川夫人、太田夫人、中山夫人この他山田会員、佐藤会長、田中親睦委員長、前川親睦副委員長の8名となりました。



■酒田RC・鹿児島RCとの3クラブ交流会開催



11月3日山形県酒田市にて小樽南RC、酒田RC、鹿児島RCの3クラブ交流会が開かれました。

1日目は料亭香梅咲にて3クラブ交流会が開かれ、2日目は小樽南RCが酒田RCに寄贈した白樺の木を見に行きました。



まごころ箱・・・・・・・・・・いつも有難うございます！

佐藤(友)会員…古田先生、三影さん今日はありがとうございます。
山田(厚)会員…結婚祝

福島会員…お先に失礼

入金集計額 令和7.7.1～令和7.10.31 (7,500円)

合計 288,500円